

# 蔵出しお宝ニュース

— 第 41 号 —

三原市歴史民俗資料館では、所蔵資料の本格的な整理・展示のリニューアルに取り組んでいます。本紙では、資料館内で長らく眠っていた三原市ゆかりの貴重な資料の解説と行事の案内・紹介などを随時行って参ります。

## 夏休み子ども体験講座 無事終了

平成26年7月23日(水)13:30から、資料館1階ロビーにて1回目の夏休み子ども体験講座「七宝焼しっぽうやきを作ってみよう」、7月30日(水)13:30から2回目体験講座の「手ぬぐいを染めてみよう」を開催しました。

1回目は脇まどか先生を講師にお招きしました。七宝焼は金属工芸の一種で、完成すると大変美しい作品になります。まず銅版を磨き下準備をした後、好きな色の釉薬を乗せて電気炉に入れました。このたびは、へら彫ちようきんと窯変ようへんという技法で額の作品を仕上げました。



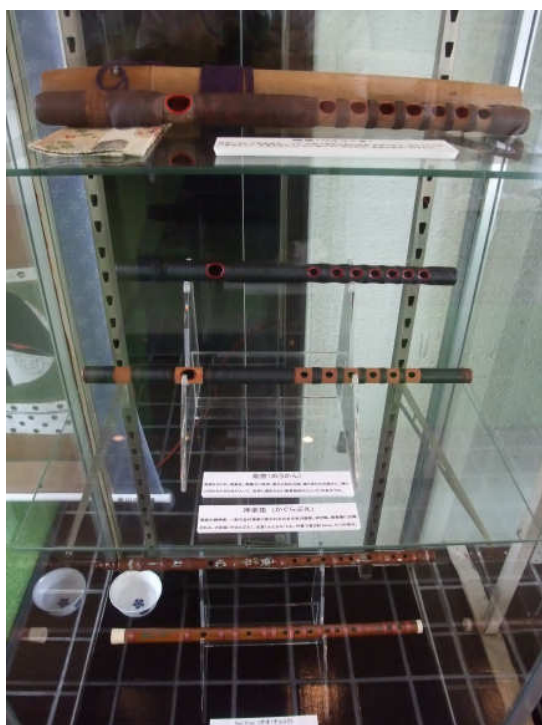
2回目の染色の講師は当館学芸員の山崎が務めました。玉ねぎの皮を用いて、黄色に仕上がるようにしました。絞り柄にするため、思うところを輪ゴムで締めてもらいましたが、参加した子どもたちは集中した面持ちで取り組んでいました。玉ねぎの皮を煮出した鍋で10分くらい炊くと、生地が茶色になります。その生地を、ミョウバンを溶いたぬるま湯に通すとパツと爽やかな黄色に変わりました。子どもたちはきれいな出来栄えに手ぬぐいを持ってうれしそうに走り回っていました。今年の作品は、例年よりも黄色が濃い仕上がりになったように思います。

おかげさまで2回とも満員御礼で、大変うれしくしております。今後も折々の講座を計画して参りたいと思いますので、その折にはぜひ奮ってご参加ください。



(左) 夏休み子ども体験講座の様子

## 横笛の歴史&体験 -ミニコンサート- を開催します



(上) 1階ロビーに展示された横笛

9月に入り、空気が秋らしくなって参りました。

平成26年9月7日(日)13:30から、「横笛の歴史&体験 -ミニコンサート-」を資料館1階で開催いたします。講師は資料館専門解説員の仁田峠典子先生です。

今回の講座では、<sup>りゅうてき</sup>龍笛・<sup>のうかん</sup>能管・<sup>かぐらぶえ</sup>神楽笛・<sup>こまぶえ</sup>高麗笛・<sup>しの</sup>篠笛など日本の主な横笛の歴史を学び、日本の伝統楽器に触れることで、より深く日本文化を理解していただくことを目的としております。日本や中国、ベトナムの横笛、篠笛作りの工程の展示や説明、歴史ドラマで流れていた笛や祭り笛の演奏などを予定しております。また、同じ調子笛で、製作者の違う笛の吹き比べなども計画しています。最後に、三原の伝統行事の一つであります<sup>つづみ</sup>連れ弾きでも演奏される「<sup>みはらこうた</sup>三原小唄」も三味線・鼓とともにご披露いたします。

参加を希望される方は、下記の文化課までお申し込みください。

おき どこ しゅん じゅう  
置 床 春 秋



掛物 頼 聿庵 筆

<sup>しょうしやうくたびなればほうおうらいぎす</sup>  
簫韶九成鳳皇來儀

頼聿庵〔享和元(1801)年～安政3(1856)年〕は頼山陽の長男です。笛を吹き終わると鳳凰が舞い降りてくるという意味が書かれています。

花入 魚籠 花季のもの

## 横笛の歴史&体験

-ミニコンサート-

会期：平成26年9月7日(日)

時間：13:30～14:30

会場：三原市歴史民俗資料館 1階

入 場 無 料

申し込み先：三原市教育委員会 文化課

TEL0848-64-9234

発行 平成26(2014)年 9月2日

〒723-0015 三原市円一町二丁目3番2号

三原市歴史民俗資料館

TEL 0848-62-5595

※本冊子に掲載の写真などは、許可なく転用なされないようお願い申し上げます。